

# 実証・事業化WG 提案募集シート TYPE3(民→民)

団体名	日本生物高分子学会	参加希望番号 02-2
募集テーマ区分	1.観光 2.健康/医療 3.環境 4.交通/物流 5.農林 6.文化 7.教育 8.行政サービス 9.防災 10.感染症対策 11.その他( )	*複数回答可
WG組成理由	<p>前年度に開発した感染症対策用アプリの基本システムをもとに、分野毎のフィールドでさまざまに検証して高度化を図りサービス実装を目指す。</p> <p>A.分野・業態別のフィールドワーク（実証実験） B.各種業態・業務に対応した感染症対策に基づく、バブル方式活用のBCP／SCP検討</p>	
解決したい課題 (WGで検討したいこと)	<p>昨今、コロナ収束の兆しが未だ見えない中、人と人が集まる会議やイベントなどへの制限の解除が進まず、経済的な機会損失が依然として継続している。これらへの対策として、当ワーキンググループではDXを強力に推進し、参画する個人のPCRや抗原検査情報を中心に、ビッグデータやさまざまな最新の知見を有効に生かしてアプリと連動させ、感染リスクの低減を相互認証できるシステムを提案する。本アプリを使うことで、各種イベントであれば参加者と主催者の、会議等の企業活動であれば組織同志の安心・安全環境を担保することによって、人の集まる各種社会経済活動の円滑な実施を支援する。</p> <p>○分野毎に個別企業・企業団体、業界団体、各組織に働きかけ ○京都市サーチパーク、けいはんなオープンイノベーションセンター、けいはんなプラザ他</p>	
WG活動希望期間/ スケジュール(半年 ～最長1年)	<p>1年 (5月WG開始、6月実証実験計画策定、～実証実験、2-3月第1次サービスプラン提示)</p>	
担当者連絡先	<p>【所属】 産業情報部会      【役職】 副会長      【氏名】 則内健司 【電話番号】 090-4498-6469      【メールアドレス】 <a href="mailto:noriuchi@imtakt.co.jp">noriuchi@imtakt.co.jp</a></p>	